

ピペットオンサイト校正事前確認書

実施希望月をプルダウンよりお選びください。（日付は反映されません）
ご希望に沿えない場合もございます、予めご了承ください。

第1希望： 上旬
中旬
下旬 第2希望： 上旬
中旬
下旬 第3希望： 上旬
中旬
下旬

1. 安全のためのご確認【必須】

- ☐ ピペットは汚染（放射線、バイオハザード等）がないことを確認しました。 [【ピペットの洗浄方法】](#)

放射線、バイオハザード等の汚染がなく、P1およびBSL1以下エリアでの作業場所を提供可能であることを確認しました。
※P2エリアの実験室しかご用意できない場合でも、当日P2レベルの実験を行わないと保証いただければ問題ございません。

2. メーカー名/モデル名/最大容量が記載されたピペットリストの準備

可能 ※実施1週間前を目途にリストの送付をお願いいたします。
不可 ※校正当日に実施不可のピペットがあった際にはご担当者へ報告させていただきます。

3. 校正機材の送付先【必須】

天秤等機材を実施場所と同じ温度にする為、前日着でお客様宛にて受け入れと移動をお願いしております。
送付物：キャスター付ジェラルミンケース(約1.2m×0.6m×0.6m) 約30kg、青色プラスチックBOX(約1.2m×0.4m×0.5m) 約25kg

- ☐ 申込書のエンドユーザー情報の住所(2ページ記載) 別途指定※エンドユーザー様の施設外へは発送いたしませんのでご了承ください。

住所:〒

会社名と部署名:

ご担当者様: TEL:

4. 作業完了後の機材回収方法【必須】

機材回収の際にお客様出入りの運送会社様をご利用させて頂くことは可能でしょうか。
ご了承頂ける場合、運送会社様の記載をお願いいたします。（送料：弊社負担）

- ☐ ヤマト運輸 ☐ 日本通運 ☐ 配送業者利用不可（エンジニアによる当日回収）
☐ 上記以外の運送会社（下記にご記載願います）

5. 作業完了後のレポート送付先(多要素認証対応可能な方)【必須】

[▶ 認証方法のイメージ動画はこちら](#)

会社名:

ご担当者様:

携帯電話番号:

メールアドレス:

送付先は1名のみです。電子配信システムの仕様上、ファイルのダウンロードにはMicrosoft Authenticatorによる多要素認証が必要です。
スマートフォンによる認証が可能な方のメールアドレスを必ずご指定ください。認証できない場合、ファイルをダウンロードすることができません。

6. 現地校正に関するご確認【必須】

校正はISO8655:2002(JIS K0970)スペックで行います。

当日現場で使用するチップはお客様でご準備いただけますようお願いいたします。（シングルピペット1本につきチップ3本程度）
コンピチップ等の、チップによって最大容量が変わるピペットは5mLチップで測定します。

※その他の容量をご希望の場合はお手数ですが、ご要望欄に記載のうえ、チップのご用意をお願いいたします。

マイクロ天びん設置のため、堅牢な造りで水平のとれる作業場所の提供をお願いいたします。（最低：横150cm X 奥行60cm以上）

※作業場所周辺に振動が発生するような遠心分離機やエアコン等の風が直接当たらない環境のご提供をお願いいたします。

校正作業には電源が1口必要になる為、コンセントを1口ご用意をお願いいたします。

電動ピペットにつきましては、前日から充電していただき、事前に電源が入ることをご確認ください。

校正証明書の発行(Nvlap ロゴ付き17025)をご用命の場合、3ページ目をご一読頂き、必ずチェックをお願いします。

お客様ご要望欄

ピペット現地校正 見積依頼書
アドバンスプラン（整備前後プラン）

METTLER TOLEDO

エンドユーザー情報を必ず記入して下さい。（以下①②③が検査報告書または校正証明書に記載されます。）

①法人名:		
②部署名と使用者:		
③住所:〒		
エンドユーザー 発注ご担当者:	TEL:	E-Mail:

各プランからお選びください。下記の価格は全て2026年6月からの価格になっております。また、下記価格に消費税は含まれておりません。

アドバンスプラン	予防保守	整備前 ※1,2	整備後 ※1,2	検査報告書		
過去のパフォーマンスが重要な場合	✓	推奨: 2点(10,100%) 4回	推奨: 2点(10,100%) 4回	✓		
品番	プラン名 (旧名称: Plan B)			定価	ご依頼 本数	小計
17800308	Onsite Single Ch 1x4 AF, PM, 1x4 AR 現地シングルチャンネル 整備前後1x4*					
17800300	Onsite Single Ch 1x10 AF, PM, 1x10 AR 現地シングルチャンネル 整備前後1x10					
17800320	Onsite Single Ch 2x4 AF, PM, 2x4 AR 現地シングルチャンネル 整備前後2x4					
17800272	Onsite Multi-8 2x4 AF, PM, 2x4 AR 現地マルチチャンネル8ch 整備前後2x4					
17800236	Onsite Multi-12 2x4 AF, PM, 2x4 AR 現地マルチチャンネル12ch 整備前後2x4					
30604702	Onsite Multi-16 2x4 AF, PM, 2x4 AR 現地マルチチャンネル16ch 整備前後2x4					
30604707	Onsite Multi-24 2x4 AF, PM, 2x4 AR 現地マルチチャンネル24ch 整備前後2x4					
17800308	NanoRep専用 0.1%追加プラン シングルチャンネル 整備前後1x4 (100 μ Lシリンジを用いて0.1 μ Lの校正を実施いたします)					

追加オプション

30520743	校正証明書の発行 (NVLAP ISO17025ロゴ入り) 最後に を押すと見積に反映されます			
30521281	トレーサビリティ体系図 (1オーダーにつき、使用した天秤分の部数を発行します)			

スペックアウト(不合格)分のレポート発行希望
(チェックが無い場合、レポート発行せず無償にてご返却いたします。)

概算見積	
------	--

※別途エリアに応じた派遣費がかかります。

- * 作業報告書等の資料は後日PDF形式にてメールで送付いたします。
- * 次回校正までの期間の選択 (校正証明書の発行をご希望の場合は必ずチェック願います) □ ____ か月後
記載のない場合は、12ヶ月にて受付いたします。
- * 1日あたりの校正可能本数並びに最低本数の目安は以下の通りです。(全てシングルチャンネルで算出)

基本プラン	校正可能本数	最低本数
1点4回	70	50
2点4回	40	20
3点10回	20	10

作業内容:各機能の検査・予防保守・ピストン位置調整(要調整時)
検査報告書の発行(ISO17025ロゴ入りの場合は校正証明書の発行)
※可否判定に不確かさは含まれません。

※1 モデルによっては (10%,100%) or (10%,50%,100%) の測定箇所ではなく、各メーカーのスペック表に記載されている測定箇所での測定を行うことがあります。
※2 オートレップ等のシリンジにより容量が変化する分注器(リピーター)は、基本的に5MLのシリンジ(NanoRepは10MLのシリンジ)で測定します。
その他の容量をご希望の場合は別途ご相談ください。
※3 校正証明書の発行の場合は一度の吐出量の最大が20mL以下のピペットが対象になります。電動タイプの連続分注ピペットも、20mLまでのチップになります。
容量固定モデルにつきましても、料金は、同じ設定となっております。

備考

メトラー・トレド 株式会社 技術サービスセンター

〒213-0012 神奈川県川崎市高津区坂戸3-2-1

KSP R&D ビジネスパークビル B 棟 1階 118 号室

TEL:03-5815-5515 E-MAIL:onsite.pipet.jp@mt.com

ご請求先

会社名:
ご担当者:
住所:〒
*E-Mail 入力必須です。メールアドレスがないと受付できません。
E-Mail:
TEL:

このページはNvlapロゴ付き17025校正証明書をご用命の場合のみ、
ご一読頂き、1ページ目の該当欄にチェックをお願いします。

ISO 17025:2017 による現地校正

規定および受諾

弊社の現地校正の技術者は、御施設に対し、ISO 17025認定のピペットサービスを訪問し、提供する予定です。ISO 17025の2017年版では、弊社が提供する作業の側面を事前にご理解頂く必要があります。

ピペットまたは分注器の校正は制御された条件下で行われる必要があります。ISO 8655:2002パート6では、これらの条件を次のように定義しています。

- 対流の少ない安定した環境の部屋
- 温度は15℃から30℃の間でなければならず、温度は1時間に $\pm 0.5^{\circ}\text{C}$ 以下の変動
- 相対湿度は50%以上
- 天びんを置く作業台の表面は、しっかりと支えられ、振動がないもの

温度、湿度、圧力、振動のいずれかの条件が上記に適合しない場合、証明書上の不確かさが増す可能性があります。例えば、ドラフトからの温度の変動は、誤差を引き起こす可能性があります。

証明書上では合格または不合格の判定がされます。適合性の判定は、分注された量が設定された量からの系統誤差がその許容誤差を超えているかどうか、および偶然誤差がその許容誤差を超えているかどうかによって判断されます。可否の判定には測定の不確かさの要素は含まれていません。仮に、これが御施設で問題になる場合は、系統誤差に対する不確かさも評価し、機器がその使用に適しているかどうかを判断してください。これは証明書から読み取ることができます。

17025認定作業として、技術者は弊社が持参する機器しか使用しません。御施設が提供した天びんで校正されたり、当社が提供するもの以外の機器が使用されたりすることはありません。

技術者は御施設からのオーダー内容と合致するサービスを実行しなければなりません。弊社は、御施設のニーズに対応するためにご協力いたしますが、仮に計画された内容の業務から逸脱する場合は、作業が実行される前に、御施設と弊社とで書面にて合意される必要があります。

御施設に対する機密保持は弊社にとっても重要です。派遣された技術者は、御施設から受け取った情報を、他の顧客または個人に伝えることはありません。弊社では、御施設の情報を機密にし、外部の誰ともそれを共有しません。

弊社は御施設に提供する作業と情報の公平性を確実にするよう努めます。派遣される技術者は、生成するデータの収集、処理、および結果に影響を与えるような外部の要因または要求は受け付けません。17025認定の証明書は、弊社の機器を使用し、御施設の機器に対し、公平に収集したデータから導き出された数学的結論を忠実に表すものでなければなりません。

満足するサービスを提供するのは弊社にとって非常に重要です。仮に実行された作業の一部が要求と一致しない場合は、可能であれば訪問中に修正できるように技術者に連絡してください。訪問の後にそれが分かった場合、上記の連絡先にその詳細をご連絡ください。弊社は顧客満足を確実にするために最善を尽くします。